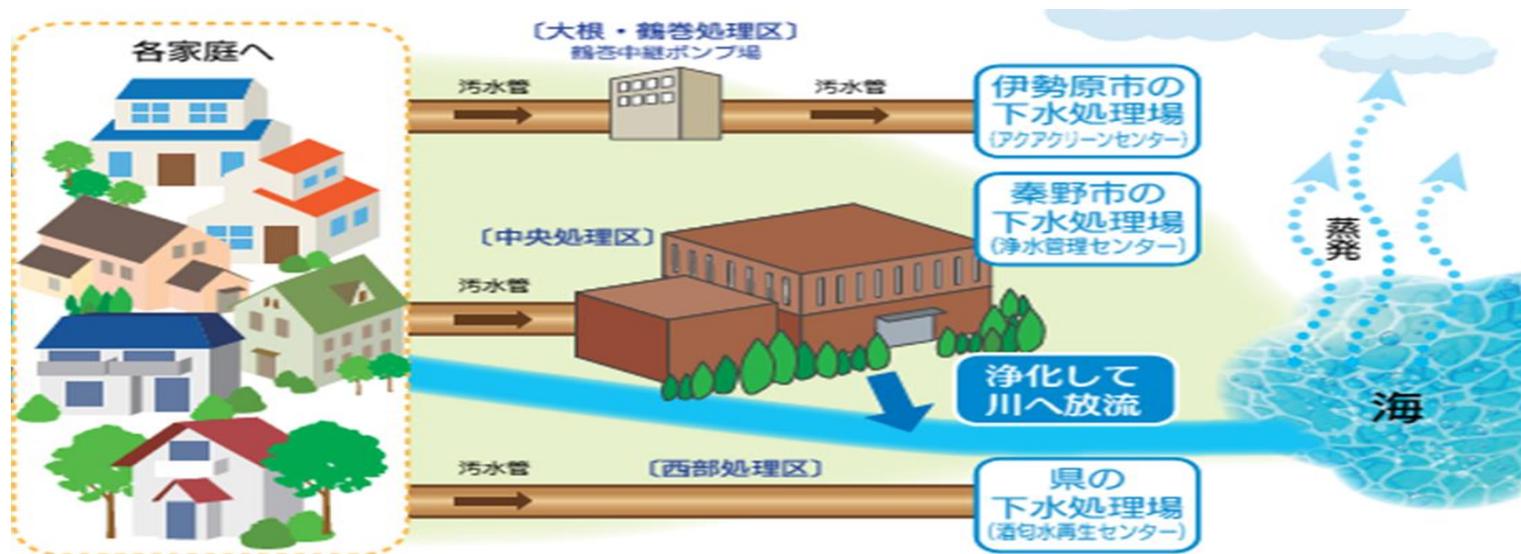


1 公共下水道事業の概要

本市の公共下水道は、昭和49年2月に都市計画決定し、公共用水域の水質向上のため中央処理区から整備に着手し、浄水管理センターを昭和56年2月に供用を開始しました。

その後も国の補助金などを活用し、汚水管きよの整備を進め、西部処理区を平成11年5月、大根・鶴巻処理区を平成13年7月に供用開始しています。

平成27年には市街化区域の整備が概ね完了し、翌平成28年から市街化調整区域の整備に着手し、公共下水道で汚水処理を予定している全体計画区域内の整備率は、令和6年度末時点で97.3%となっています。



2 前期計画の進捗状況

～ 公共下水道施設整備計画 ～

本市が抱えている公共下水道事業の課題を解決するため、「はだの上下水道ビジョン」の基本理念における基本方針と基本施策に基づき、計画期間における公共下水道事業の施設整備計画を策定

【基本方針と基本施策】

基本方針	基本施策
① 安定した汚水処理と浸水対策のさらなる推進	①-3 安定した汚水処理の維持 ①-4 効果的な浸水対策の推進
② 適切な資産管理と施設維持の強化	②-2 効率的な施設整備
③ 災害に強い施設や体制の構築	③-1 耐震化の推進

2 前期計画の進捗状況

【基本施策と主な取組み】

基本施策	主な取組み
①-3 安定した汚水処理の維持	汚水枝線管きよ及び汚水ますの整備
①-4 効果的な浸水対策の推進	雨水幹線及び枝線管きよの整備
②-2 効率的な施設整備	計画的な管きよ等の更新 浄水管理センター機械棟・水処理棟等の更新
③-1 耐震化の推進	中央処理区管きよの耐震化 浄水管理センター機械棟・水処理棟等の耐震化

2 前期計画の進捗状況

公共下水道事業の主な取組み	実績値 / 計画値（令和6年度末）	達成率
汚水枝線管きよ及び汚水ますの整備	整備面積 36.8ha/67.0ha	54.9%
雨水幹線及び枝線管きよの整備	延長 1,372m/1,668m	82.3%
計画的な管きよ等の更新	更新整備延長 114m/170m	67.1%
浄水管理センター機械棟・水処理棟等の更新	自家発電設備の更新など 3施設/3施設	100%
中央処理区管きよの耐震化	整備延長 5.4km/3.8km	142.1%
浄水管理センター機械棟・水処理棟等の耐震化	耐震工事 1施設/1施設	100%

3 後期計画の予定

公共下水道事業の主な取組み	計画値（令和8年～12年度末）
汚水枝線管きよ及び汚水ますの整備	70.6ha
雨水枝線管きよの整備	814m
計画的な管きよ等の更新	300m
浄水管理センターの更新	3施設
中央処理区管きよの耐震化	5.3km
浄水管理センターの耐震化	1施設